

【居宅介護支援事業所開設に当たってのご挨拶】

日頃より弊社をお引き立ていただいておりますこと衷心より感謝申し上げます。

さて、この度 Kaneku コーポレーションでは、瑞浪市に居宅介護支援事業所「Kaneku ケアプランセンター瑞浪」を開設する運びとなりました。

カネ九は、明治元年初代阿部九市が現在の恵那市大井町本町に雑貨商を営んだことから始まりました。その後、明治・大正・昭和・平成の激動の時代を社会の移り変わりと共に形を変え一世紀半に渡り商いを続けて参りました。

そして、6年前の平成18年より介護分野に進出。福祉用具レンタル販売事業に取り組んで来ましたが、お陰さまでその後も順調に成長を続け、この度の居宅介護支援事業所の設立へと至りました。

今後も企業理念に謳われているように「地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手」として建設と介護事業を通じ社会に貢献して行く所存であります。

何卒、温かいご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



Kaneku コーポレーション
代表取締役社長
阿部 伸一郎

『Kaneku ケアプランセンター瑞浪』オープン!

これまで福祉用具貸与事業所として皆様にお世話になって参りました Kaneku コーポレーションが、居宅介護支援事業所を瑞浪市に開設致しました。

福祉用具貸与事業一本でやってきた Kaneku コーポレーション・ライフケア事業部が、居宅介護支援事業という新しい新規事業に挑戦するに当たり、他居宅介護支援事業所のケアマネジャーの皆様には、本当にいろいろな面でお力を貸して頂きました。今回の『Kaneku ケアプランセンター瑞浪』オープンには、そんな方々のお力添えの陰だと感じております。

今後、Kaneku ケアプランセンター瑞浪は①ご利用者様の尊厳を守り、安全な生活が送れることを最優先します。②ご利用者様のありのままを受け止め、いつも心に寄り添えるように努力します。③ご利用者様、ご家族様の意思を尊重し、その人らしく生きられるようお手伝いします。④ご利用者様の暮らしが住み慣れた地域で安心して続けられるように支援します。⑤私たちは常に謙虚な気持ちで、人・姿勢・心を研ぎ、社会に貢献できるよう努めます。

基本理念に、心温まる

『Kaneku ケアプランセンター瑞浪』 介護支援相談員 / 石川 寿 (あゆみ) スタッフ紹介



今年6月、瑞浪市にオープンしました『Kaneku ケアプランセンター瑞浪』で介護支援相談員をしております。

この仕事を始めて丸8年になります。今回新たなスタートを切って、日々の勉強と周りの方に支えてもらっているからこそ出来る仕事であるという事を改めて感じています。

休日は平日に溜めてあった家事をしたり、子どもたちの用事を済ませていこうと慌ただしく過ぎていきます。そんな中でも唯一の趣味である読書をするのが息抜きとなっています。



〒509-6116 瑞浪市南小田町 3-319
TEL 0572-26-8819

ケアを目指してまいりませう。

今後も他居宅介護支援事業所のケアマネジャーの皆様、各居宅サービス事業所の皆様にご指導いただきながら、ご利用者様の自立した生活が支援できるように成長してまいりたいと思っております。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

(L)C事業部 野田

H様邸の場合 太陽光発電システム設置による電気料金経済効果/環境貢献効果表

年/月	当月の発電量		設置1年前		太陽光発電システム設置				実質支払	
	発電量	自家消費	買電	買電	買電	売電	売電			
	★	★	★	★	★	★	★	★		
21年6月	786	329	41.9%	993	19,018	764	11,255	457	21,936	-10,681
7月	597	224	37.5%	1,038	21,019	808	11,778	373	17,904	-6,126
8月	847	341	40.3%	1,017	21,031	859	12,183	506	24,288	-12,105
9月	732	170	23.2%	1,129	21,804	995	12,853	562	26,976	-14,123
10月	702	295	42.0%	1,028	21,589	831	11,504	407	19,536	-8,032
11月	546	133	24.4%	1,285	27,063	1,305	16,955	413	19,824	-2,869
12月	494	270	54.7%	1,536	31,228	1,077	16,529	224	10,752	5,777
22年1月	521	202	38.8%	2,252	46,451	1,611	24,839	319	15,312	9,527
2月	515	286	55.5%	1,881	39,780	1,292	20,326	229	10,992	9,334
3月	615	294	47.8%	1,414	30,556	832	12,247	321	15,408	-3,161
4月	700	226	32.3%	1,299	28,442	1,036	14,447	474	22,752	-8,305
5月	903	281	31.1%	1,223	23,907	863	11,735	622	29,856	-18,121
年間計	7,958	3,051	38.3%	16,095	331,888	12,273	176,651	4,907	235,536	-58,885

信頼と実績のセントラル建設の太陽光

昨年3月に東北地方太平洋沖地震が発生し、各地域に大きな損害を与え多くの人の命を失いました。

また、原子力発電所が破損したことにより、エネルギー問題について一人ひとりが考えるようになりなりました。

これは日本だけではなく世界的に大きな衝撃を与えたわけですが、今後は太陽光発電のように安全な再生可能なエネルギーで賄っていく必要がある事を再認識させられました。

再生エネルギーという言葉もテレビや新聞などで目にすることも多くなったと思いますが、その中でも太陽光発電が一番期待されている発電方法です。

エネルギー危機を乗り越える為にも、日本は太陽光発電技術を強化し、世界の最先端を走らなく



ではならないと思っております。

弊社では2000年にシャープ住宅用太陽光発電システムの特約店契約を取得し、現在までに100件を超える太陽光発電システムの設置実績を積み重ねてまいりましたが、お陰さまでこれまでクレームは0件。

弊社では建築士の資格保持者による、建物を最優先にした設置計画と過去の発電量データを根拠にした正直な説明をモットーにしております。また施工についても確実な作業をする職人さんだけに施工させています。

岐阜県恵那市の補助金(3.5kW設置時)

国の補助金	岐阜県の補助金	恵那市の補助金	補助金合計金額
105,000円	現在利用できる補助金制度はありません	140,000円	245,000円
122,500円	現在利用できる補助金制度はありません	140,000円	262,500円

※中津川市の場合は工事費の5% (上限 4.99kw)

国から受けられる補助金 (2012年4月18日時点)

平成24年度 住宅用太陽光発電導入支援補助金

住宅に対象システムを設置しようとする個人、法人、または区分所有法で規定する管理者が対象。

受けられる補助金

1kW当たりのシステム価格が55万円以下のもの (3万円/kWを補助)

1kW当たりのシステム価格が47.5万円以下のもの (3.5万円/kWを補助)

申請期間

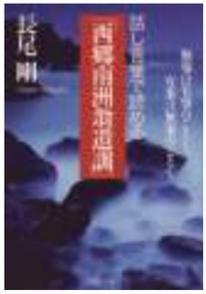
2012年4月19日～2013年3月29日

(住宅事業部・長谷川)

サービス内容	メニュー	お電話番号	担当者	部署	会社名
お問い合わせ	土木建設資材	0573-26-1811	安部	営業部	Kaneku コーポレーション kaneku.com info@kaneku.com
	介護に関するご相談		田中	ライフケア事業部	
福祉用具レンタル	在宅介護や介護保険制度について	0573-68-2527	川嶋		営業部
福祉用具販売	ベッド車いす・手すり・スロープ・歩行器・リフト		市岡		
介護用リフォーム	ポータブルトイレ・入浴補助用具・自助具	0573-26-4114	今井	住宅事業部	セントラル建設株式会社 central1961.com info@central1961.com
砂販売	手摺・バリアフリー工事・福祉住環境コーディネート		伊藤		
リフォーム	ゴルフ場用バンカー砂・園芸用砂・土木建設用洗い砂	0573-26-4114	田口	営業部	セントラル建設株式会社 central1961.com info@central1961.com
建築工事	キッチン・トイレ・お風呂・外壁・塗装		木藤		
エコ住宅工事	新築・増改築・耐震・店舗・事務所	0573-26-4114	長谷川	営業部	セントラル建設株式会社 central1961.com info@central1961.com
土木・舗装工事	太陽光発電・オール電化(エコキュート・IH・エアコン)		長尾・水野・前田		
外構工事	宅地造成・アスファルト舗装・上下水道・コンクリート工事・排水工事	0573-26-4114	木藤	営業部	セントラル建設株式会社 central1961.com info@central1961.com
せんとうららライナーに関して	エクステリア・ガーデニング・車庫まわり		木藤		
	記事についてのお問い合わせ 紹介したいお店、人、カタログ請求			せんとうららライナー編集部	

「西郷南洲翁遺訓」

旧庄内藩士

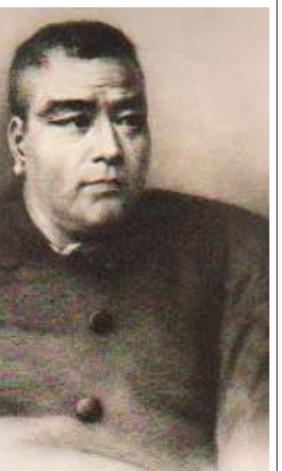


徳川幕府側の急先鋒であつた庄内藩(現山形県)は、江戸の薩摩藩邸を焼き討ちし徳川、反徳川の全面戦争のきっかけを作つた。

それを知つた庄内藩士たちはかつての仇敵だつた西郷を心から敬つた。明治3年。旧庄内藩主であつた酒井忠篤(ただずみ)は70名の家臣を連れて鹿児島に西郷を訪ねた。西郷は大歓迎し、様々な話を聞かせたと言ふ。この時の記録がこの本の母体である。

今回ご紹介するのは『話し言葉で読める西郷南洲翁遺訓』と言ふ何となく胡散臭いものだ。庄内藩士の記した原文も岩波文庫から出版されている。但し、極めて難読書だ。私には過ぎる。加えて、文章自体に価値がある訳ではない。敢えて原文で読む必要はないと思ふ。

西郷隆盛は1827年、薩摩藩の下級武士の家に誕生した。通称吉之助。南洲は号。生まれたのは大久保利通、大山巖、山本権兵衛、東郷平八郎等の歴史上の偉人を数多く輩出したことで知られる下加治屋町。彼等はみな僅か200メートル四方程度の範囲に生を



西郷 隆盛? (1827-1877)

して確立した。倒幕をリードした西郷は佐藤一斎の書を読み尽くしていた。儒学者間では一斎は佐久間象山を育て、象山は吉田松陰を育てた。そして、松陰は松下村塾を開き陽明学を長州藩士に説いた。犬猿の仲であつた薩摩と長州は連合を結びついに幕府を倒した。

受けた。吉之助は幼き頃から剣術を志した。しかし、あやまって右腕の筋を切り以後は武道をあきらめざるを得なかつた。この負傷がきっかけで四書五経を学ぶことに。これが、後に佐藤一斎の影響を受け陽明学を知ることとなり、やがては朱子学を旨とする徳川を倒すことへと繋がってゆく。これは、最後に述べる。

さて、この後、下級武士の俸に過ぎなかつた吉之助少年が島津藩の中で如何に頭角を現したかから始まり、二度に渡る遠島生活、幕末の活躍、征韓論の真相、そして西南の役と書き出したらとてもではない。紙面が足りない。興味がお在りの方には『西郷隆盛』池波正太郎著(角川文庫)、『西郷と大久保』海音寺潮五郎著(新潮文庫)の二冊をお勧めする。

よって、ここでは西郷と言ふ人物を知る上で欠かせない「敬天愛人」に絞って書くことにする。

西郷隆盛の座右の銘がこの言葉であることは余りにも有名だ。だが西郷が旨とする本当の意味を理解して



『西郷と大久保』海音寺潮五郎

『西郷隆盛』池波正太郎

いる方は少ないのではないかと。例えば、広辞苑で「敬天愛人」と引いても「天を敬い、人を愛すること」としか出てこない。これで、西郷の真意を理解せよと云う方が無理である。この言葉の意味は簡単そうに難しい。しかも深い。先ず、西郷が「天」と呼ぶものは、神であり宇宙であり大自然でもある。それは、人の力を超越した神秘的かつ偉大な存在である故に敬わなければならない。そして、その天は全てにおいて平等である。人間に対しても然り。愛も万人に隔たりなく与える。以上で「敬天愛人」となるのだが、ここまででは、まだ何も理解したことにならない。西郷が言わんとするのは、ここからだ。人は天を超えることなど出来ない。超えたら罰が当る。愛も然り。人も天がするように誰に対しても平等の愛を与えなければならぬ。その中には自分自身も含まれている。つまり、私利私欲、自己愛と言うものは自分に対するえこひいきであつて天を越えた恥ずべき行為に他ならない。己克の精神をもって、私欲を捨て去ることが人間にとつて最も大切である、と説く西郷にとつて「敬天愛人」とは己を戒め全てを量る物差しであつたと言えよう。

さて、家康に始まる徳川幕府を支える根本には朱子学があつた。時が経過し陽明学が持ち込まれると、後に佐藤一斎がそれを学問として確立した。倒幕をリードした西郷は佐藤一斎の書を読み尽くしていた。儒学者間では一斎は佐久間象山を育て、象山は吉田松陰を育てた。そして、松陰は松下村塾を開き陽明学を長州藩士に説いた。犬猿の仲であつた薩摩と長州は連合を結びついに幕府を倒した。その原動力となつたのは薩長の志士に違いない。しかし、そこには彼らを思想的に支える哲学があつた。その哲学のうら付けは陽明学にあつた。前述した様に我が国のそれを確立したのは、佐藤一斎である。一斎は明治維新を見ることなく世を去つたが、その礎には一斎の教えが存在した。「則ち死して朽ちず」である。



吉田 松陰 (1830-1859)



佐久間 象山 (1811-1864)



佐藤 一斎 (1772-1859)

せんらるライナー乗務員室
住まい/恵那市東野
所属/セントラル建設工事部
勤続/3年8ヶ月
趣味/野球
(オールセントラル 2番サード)
休日/スポーツ少年団の指導
鈴木 豊

せんらるライナー 食堂車
『いちふみ』
開店から34年、今の場所に移つてからは19年目と皆に長く愛されている『いちふみ』。焼酎や日本酒などの種類も豊富で、地元のお酒も揃っている。旬のお酒を飲み比べられるようにと、60m1単位で提供してくれられるのも心憎い計らいである。季節のものやオリジナルメニューを楽しんでほしいと語るおかみさんのお勧めは『とりの巣チキン』(680円)
線切にしたジャガイモのフライを巢に見立て、中には柔らかく煮込んだ鶏肉が絶妙の味わい。
二年半前にリニューアルしたばかりのお店は落ち着いた雰囲気、居心地のいいひと時を過ごさせてくれる。

せんらるStation待合室
ある家に人口調査員がきました。その家の奥さんに子供の人数と年齢を尋ねると奥さんは「うちには娘が3人います。3人の年齢の積が36で、和は隣の家の番地と同じです」と答えました。調査員は隣の番地を確認して戻ってくると、「それだけでは不十分です」と言いました。すると奥さんは「1番上の娘は2階で寝ています」と答えました。以上の情報で調査員は3人の娘の年齢が分かりました。さて、それぞれの娘さんの年齢は何歳でしょう。
クイズの解答は下記のURL弊社HPで公開中!
http://www.central1961.com/central_liner.php

せんらるライナーインナーデスク
恵那市武並町に今年7月、緩和医療を目的とした医療施設、みあい診療所が開院されます。
代表の神取慶治先生は、中津川市民病院で麻酔医として勤務されたのち、2008年12月に緩和医療の啓蒙と実践を掲げ、緩和医療研究所を設立されました。
緩和医療という、疾病を治していくものではなく、残された時間を無駄にせず有意義に過ごすために、限られた人生を「笑顔でいられるよう」・「いつまでも自分らしく」いられるように、お手伝いする診療所としてこの地域に設立されました。